資料2

第13期第1回

水道事業経営審議会

日時:令和7年8月19日(火)10時~

場所:水道局3階大会議室

(1) 倉敷市水道事業経営審議会について

【設置根拠】倉敷市水道事業経営審議会条例

【所掌事務】 水道料金の改定その他水道事業の 経営に関する事項を調査、審議する。

【任期】令和7年8月1日~令和9年7月31日(2年間)

【開催回数】年3~5回程度

審議会は原則公開とし、会議後に会議録要旨を公開します。

第12期(令和5年8月~令和7年7月)

- ・水道事業の概要
- ・倉敷市水道施設第一期基盤強化計画の事業概要
- ・予算、決算の報告
- ・水道料金の仕組み
- ・水道料金の適正水準
- ・水道料金改定について
- ・くらしき水道ビジョン-2019-の見直し
- ·片島浄水場見学(希望者)

第12期では、市長が審議会へ「水道料金の適正水準について」諮問し、審議会で答申をとりまとめました。







水道料金改定案について会見する伊東市長

第13期(令和7年8月~令和9年7月)

- ・水道事業の概要
- ・水道局各課の事業紹介
- ・くらしき水道ビジョン-2019-の見直し
- ・水道料金の仕組み(水道料金体系)
- ・予算、決算の報告
- ·片島浄水場見学(希望者)

(2) 倉敷市水道事業の概要

沿革

倉敷の水道は、大正5年7月10日に当時の玉島町で通水を開始しました。 (通水開始から109年)

現在の倉敷市水道事業は、平成17年8月1日に、倉敷市と旧船穂町・旧真備町が 合併したことに伴い、平成24年4月1日にそれぞれの事業である倉敷水道事業と 真備水道事業を統合し、倉敷市水道事業となっています。

業務概要(令和6年度末現在)

給水区域内人口: 471,985人

給水人口: 471,729人

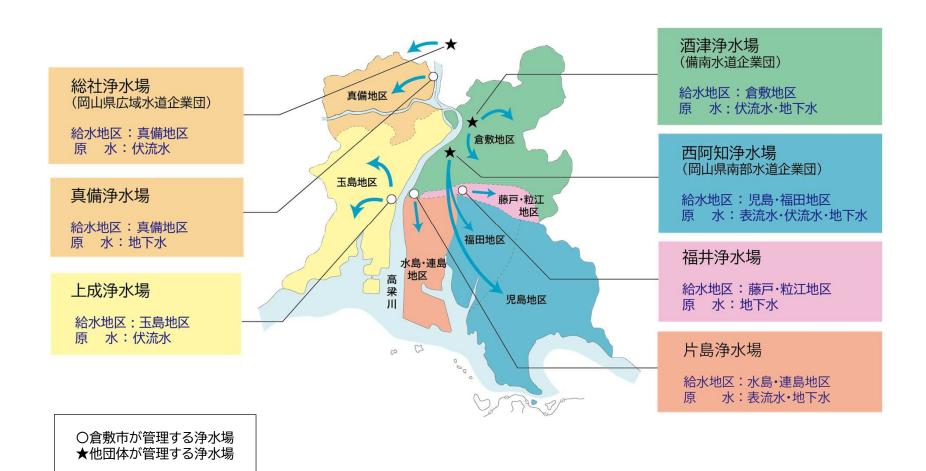
水道普及率: 99.9%

給水戸数: 221,554戸

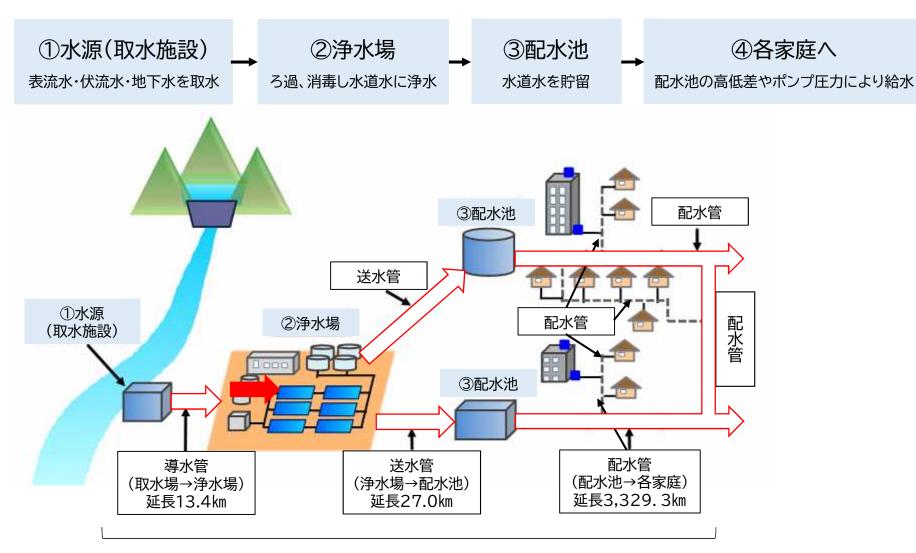
一日平均給水量: 163,046㎡

一日最大給水量: 174,842m³

7つの浄水場から市内へ水道水を送っています。



浄水場で水道水をつくり、配水池に送った後、各家庭へお届けしています。



管路総延長 3,369.7km

本市水道事業の最上位計画「くらしき水道ビジョン-2019-」に基づいて 「水質管理」「災害対策」「環境配慮」「顧客満足度の向上」の取り組みを進めています。

<計画期間:令和元(2019)年~10(2028)年>

将来像	取組姿勢(4項目)	基本施策(11項目)		
	A 水道プロフェッショナルとして	・水質管理体制の強化	→水質管理	
	最高品質のおいしい水道水にこだわります	・水道水質のさらなる向上	2小貝日任	
倉敷の水道がこ		・水道施設の計画的更新と耐震化		
	多発する自然災害に対し 水道システムの被害を最小限に食い止めます	・水道施設の適切な維持管理	→災害対策	
		・災害対策の充実		
のま	の ま C 水循環の中の一員として ち 自然環境に配慮した事業運営をします 未 来 を	・健全な水循環の維持	→環境配慮	
りの未		・環境対策の実施	一块児阳 思	
来を	不 来 を	・お客さまサービスの向上		
創る	D 水道利用者に選んでいただける	・財政基盤の強化	→顧客満足度	
	水道界の優良企業を目指します	・事業・業務の効率化	の向上	
		・人材育成と技術の向上		

基幹管路を優先して耐震化を進めています。

基幹管路の耐震適合率

倉敷市 45.4% (令和6年度末)

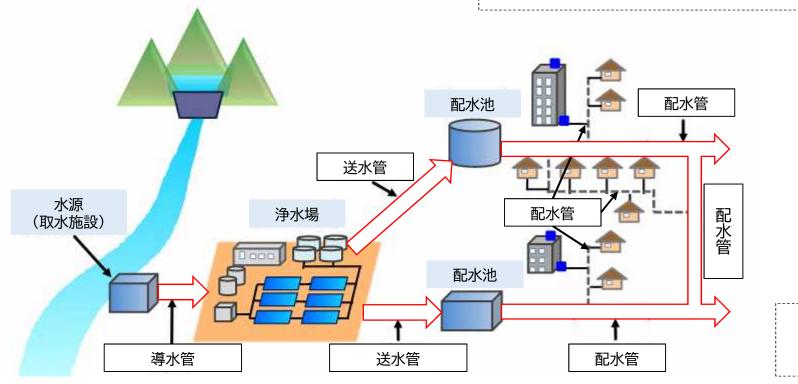
全国平均 43.3% (令和5年度末)

●基幹管路

本市では、導水管、送水管及び 口径400ミリメートル以上の配水管

●耐震適合性のある管

耐震管及び良好な地盤に埋設されている管

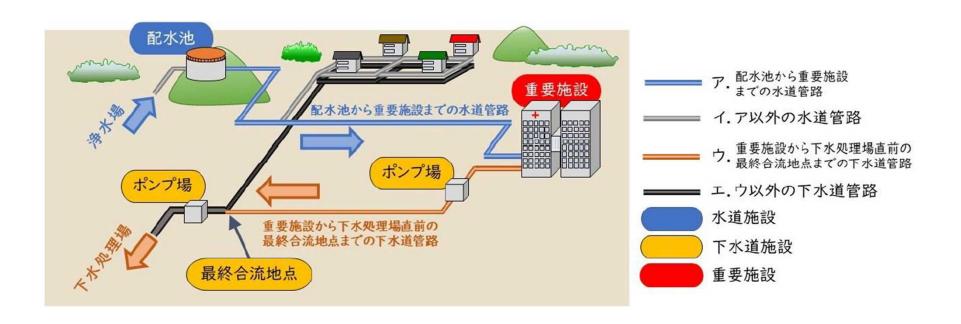


特に、医療機関や防災拠点などの重要施設に繋がる管路について、 上下水道で一体に耐震化を進めています。

重要施設に接続する水道管路の耐震適合率

倉敷市 62.0% (令和5年度末)

75.0%(令和11年度目標)※倉敷市上下水道耐震化計画



水道料金

直近の料金改定

令和7年と8年に2段階に分けて料金改定を行います(令和7年改定は実施済み)。 なお、料金改定後も県内15市のうち2番目に安い水準です。

※一般用、1か月20㎡使用で比較した場合(本市は料金改定後、他市は令和6年4月1日時点)

	時期	改定率
第1段階	令和7年1月1日(3月検針分から適用)	10%引き上げ
第2段階	令和8年1月1日(3月検針分から適用)	20.82%引き上げ ※令和6年度改定前料金からの改定率

現在の料金体系

用途別 : 湯屋用、船舶用など特殊な用途を除いて、

一般家庭や事業者などは同じ料金設定としています。

二部料金制 : 基本料金を設け、水量に応じて超過料金を加算します。

逓増制 : 超過料金は使用水量が多いほど単価が高くなります。

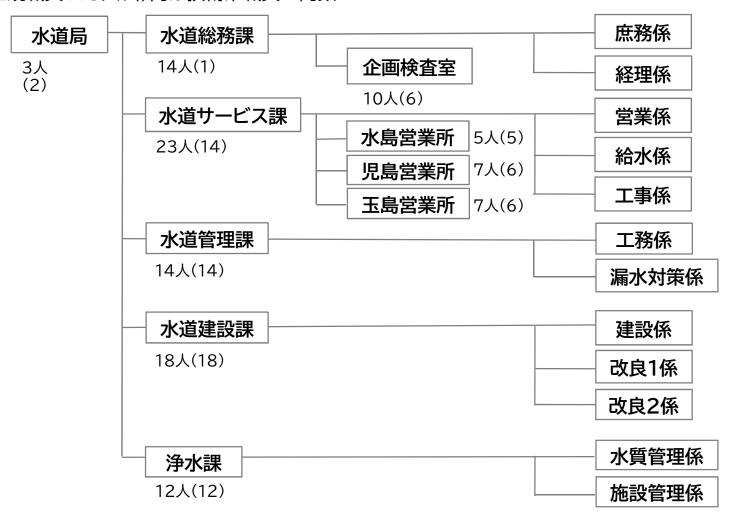
超過料金

※使用水量が増加するほど 単価が高くなる逓増制

基本料金

令和7年4月1日時点の水道局の組織構成は下図のとおりです。

※正規職員113人、()内は技術系職員の内数



(3) 倉敷市水道局各課の事業紹介

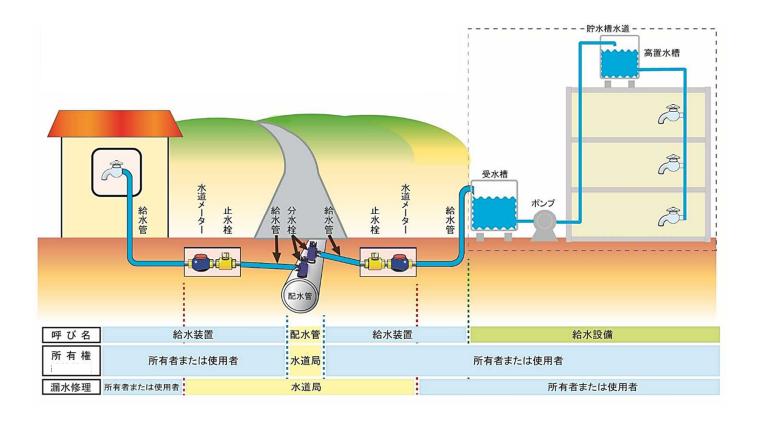
水道サービス課の事業紹介

給水装置工事

- ・給水装置工事の申込みの受付、審査及び検査
- ・指定給水装置工事事業者の指定に係る業務
- ・給水装置工事に係る配水管布設(新設・改良)工事

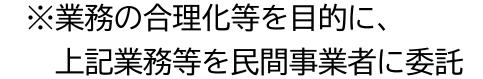
水道料金(メーター検針・取替、お支払い)

- ・水道使用開始及び中止の受付
- ・水道メーター検針
- ・水道料金調定(収入金額の決定)
- ·水道料金収納
- ·滞納整理
- ・水道メーター取替



- ・給水装置工事の申込みの受付、審査及び検査
- ・指定給水装置工事事業者の指定に係る業務
- ・給水装置工事に係る配水管布設(新設・改良)工事

- •水道使用開始及び中止の受付
- ・水道メーター検針
- ・水道料金調定(収入金額の決定)
- •水道料金収納
- •滞納整理
- ・水道メーター取替





メーターボックス





水道メーター

〇スマホアプリ決済 (納入通知書読取り)



〇検針時、納入通知書 即時発行



○水道局公式アプリ「くらっぴい」 (過去の使用水量や支払状況確認)





○Web口座振替受付サービス (インターネットで口座振替申込)

水道管理課の事業紹介

- ◆ 壊れて漏れてる? ☞ 漏水調査
- ◆ 修理しなきゃ ☞ 緊急修繕工事
- ◆ 古い水道管を地震に強い管へ ☞ 耐震化工事

漏水の音を聴く音聴棒や漏水探知器を活用して計画的に実施。ドローンや人工衛星の新技術も活用します。



音聴棒による漏水調査の様子







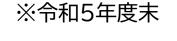
漏水探知器による漏水調査の様子

配水管における漏水件数: 令和6年度 139件



更新工事の実績(過去3年間)

	管路総延長 (km)	管路延長 (km)	更新率 (%)	基幹管路 耐震適合率(%)※
令和4年度	3348.9	30.1	0.90	42.3
令和5年度	3354.6	30.0	0.90	44.3
令和6年度	3369.7	25.4	0.75	45.4



全国平均 :43.3%

岡山県平均:26.2%



特に昭和40年代、50年代に埋設された水道管は老朽化しています。

水道管理課では そのような老朽管 を耐震化しています。



水道建設課の事業紹介

水道基幹施設の計画的更新と耐震化

- (1)配水施設の新設及び改築更新
 - ・・・ダウンサイジング、統廃合による適正化

- (2) 基幹管路の計画的更新と耐震化
 - ***耐震適合率60%(令和10年度目標)



(参考)西之浦第2配水池

配水施設(配水池)

浄水場やポンプ場から送られてきた 水道水をためておく施設

(R7~R8年度事業)

- ·宇野津配水池築造工事(新設)
- ·乙島山高架水槽造成工事(統廃合) (R7年度事業)
- ・船穂中山配水池兼平石加圧ポンプ場 造成工事(更新)など

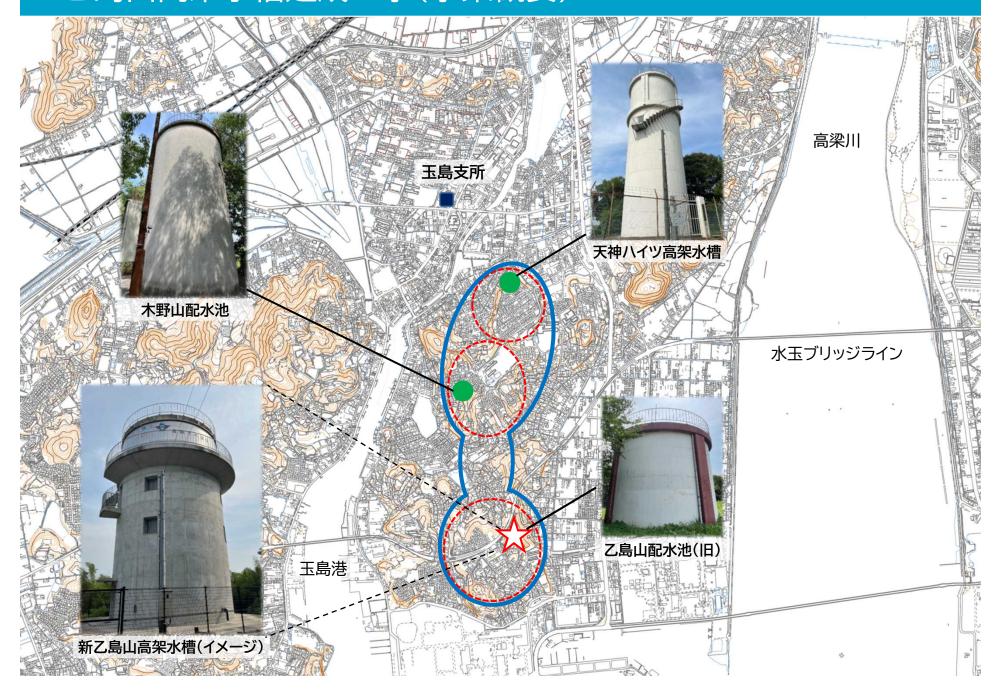
倉敷市水道施設第一期基盤強化計画に基づき、配水施設の整備・更新を行っています。



宇野津配水池築造工事(事業概要)



乙島山高架水槽造成工事(事業概要)





(参考)配水管 \$\phi 400mm

基幹管路(口径400mm以上)

浄水を主要配水池から安全で円滑に お客様に輸送する重要管路 耐震適合率60%(令和10年度目標)

◆浅原-上東幹線外配水管設計施工一括 方式更新事業 (R7~R12年度事業)

地震などの災害に備え、設計施工一括方式による管路工事を 取り入れながら、基幹管路及び重要給水施設の耐震化を進めています。

浄水課の事業紹介

水道水の水質基準(水道法第4条)に適合した安全で良質な水道水を 浄水場から送り出すこと

〇水質検査

- ・水道水の水質検査(水道法第20条)
- ·水道GLP(水道水質検査優良試験所規範)の認定更新

○浄水施設管理

- •運転管理業務
- ・施設の点検業務
- ・機器設備の更新等



片島浄水場

原水、浄水、市内の給水栓などの水質検査を水質試験センターにて行っています。

検査の種類	項目数·内容	頻度	
水質基準項目	3項目(色、にごり、残留塩素)	毎日	
(義務付けられている検査)	51項目(一般細菌や水銀など)	年1~12回	
水質管理目標設定項目 (水質管理上必要と判断した検査)	25項目(農薬など)	(項目ごとに異なる)	



水質試験センター

メダカを使った水質監視も行っています。





メダカを使用した水質監視装置説明パネル

水質監視装置本体

片島浄水場では水道について学習する小学4年生を中心に年間約2,000人の見学受け入れを行っています。



水道総務課・企画検査室の事業紹介

水道総務課

<庶務係>

人事・厚生、研修、契約、防災 など

<経理係>

予算・決算、支払、資金計画、財産管理 など

企画検査室

事業計画、財政計画、広報、統計 設計審査・工事検査、システム管理 など

倉敷市水道局では、様々な災害・事故に備えて、マニュアルやBCPを作成し、 対応できるようにしています。

1 災害対策マニュアル

事故・災害のレベルに応じた人員体制、対応について定めたもの

·風水害·地震対策

- ·渇水対策
- ·寒波(凍結防止)対策
- ·施設·管路事故対策

·水質異常対策

・応援派遣、応援受け入れ

等

2 BCP(事業継続計画) < 地震·津波災害対策編、感染症対策編 >

大規模な災害時や事故の際に、優先順位の高い業務を行うための対策を定めたもの

平成30年7月豪雨災害を教訓に、 給水車を<u>増台、設置型組立式仮設水槽を新たに配備</u>

	平成30年7月時点	令和6年度末
給水車	5台 ※2t(3台)、1.8t(2 台)	11 台 ※1.55t(1台)、1.1t(1台)、0.26t(4台)を追加 狭い幅員でも水道水を届けることができるよう 小型(軽トラック型、0.26t)タイプを配備
設置型組立式 仮設水槽	0 台	10台 ※組立てが容易、アルミニウム合金製、 有効容量1,000リットル



給水車

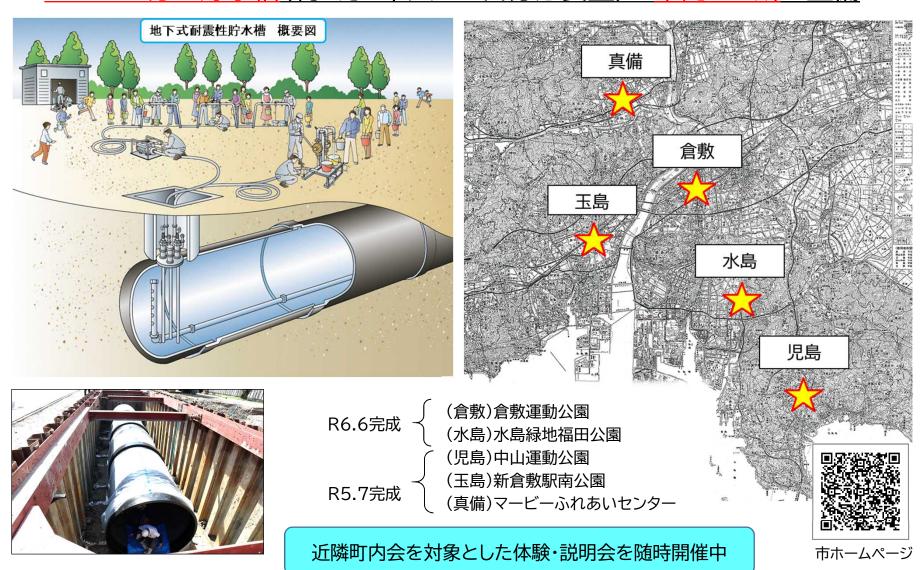


給水車(軽トラック型)



設置型組立式仮設水槽

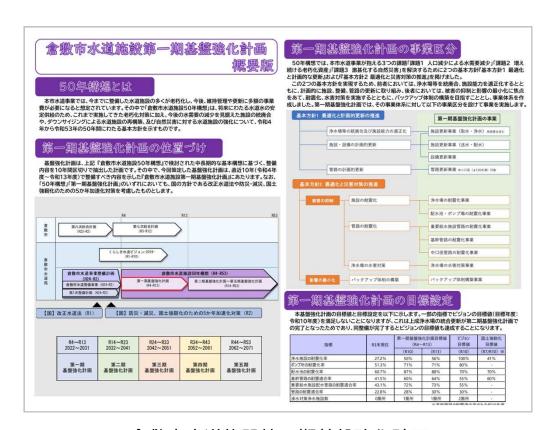
南海トラフ地震に備えて、 100トン分の貯水槽(約1万1千人の3日分必要量)を市内5か所に整備



本市水道事業における最上位計画である「くらしき水道ビジョン-2019-」や施設整備計画である「倉敷市水道施設第一期基盤強化計画」などを策定しています。



くらしき水道ビジョン-2019-



倉敷市水道施設第一期基盤強化計画

水道に関するさまざまな広報を行っています。

料金改定



水道管の凍結防止



小阪部川ダム見学バスツアー



Web版広報くらっぴい



学校水道水リフレッシュ化事業

子どもの頃から水道水を飲む習慣を身に着け、倉敷の水道水のおいしさを実感してもらうことを目的に実施しています。



出張授業(幼稚園)





維持管理支援(受水槽の調整)



水飲み水栓の直結化

イベントに出展

くらしき 環境フェア きき水体験などを行い、水道に関するPRを行っています。



きき水体験



パネル展示

水道における防災(管路の耐震化、応急給水など)について 見聞き・体験を行いPRしています。

くらしき 防災フェア



給水車乗車体験



耐震管模型展示